

環境経済・政策学会2019年福島大会 全体スケジュール

	A会場 (S11教室) [80席]	B会場 (S12教室) [80席]	C会場 (S14教室) [80席]	D会場 (S21教室) [80席]	E会場 (S22教室) [80席]	F会場 (S23教室) [78席]	G会場 (S31教室) [80席]	H会場 (S32教室) [80席]	I会場 (S34教室) [80席]	S13教室 S24教室 S33教室	
9月27日(金)	11:45-19:00 エクスカーション「福島県飯館村の現状と今後の展望」(福島駅西口バスターミナル集合・解散) 19:30-20:30 理事会(於: 福島市アクティブシニアセンター アオウゼ 小活動室1)										
9月28日(土)	8:00	大会受付(8:00-16:00、於: S棟入ロビー)									
	9:00-11:00 共通論題 口頭セッション I	Non market valuation	Asia and developing countries	Energy policy	再生可能エネルギー(1)	エネルギー・大気汚染	経済理論	アジア・途上国(1)	気候変動(1)	廃棄物処理・リサイクル(1)	休憩室
	11:00-12:30	11:00-11:45 ポスターセッション/Poster session (於: S11-14教室前ロビー) 11:30-12:30 理事会(於: S36教室) 11:45-12:30 昼食(於: 福島大学生協、休憩室(S13, S24, S33教室))									
	12:30-14:30 共通論題 口頭セッション II	Natural resource management	Energy and air pollution	Sustainable indices	再生可能エネルギー(2)	企画: 自然環境保全のEBPM(栗山浩一)	自然災害	アジア・途上国(2)	気候変動(2)	廃棄物処理・リサイクル(2)	
	14:45-16:45 企画セッション	International Session I: Climate Change and its impacts on markets: Korea, Taiwan and Japan (常務理事会)	Sustainable Future in East Asia (知足章宏)	地域分散型エネルギーシステム(1)(大島堅一)	環境政策史一その多様な手法に学ぶ(喜多川進)	Eco-DRRの経済学的課題(大沼あゆみ)	農地のPESにおける定量分析(田中勝也)	地球環境問題の最先端社会科学(石井敦)	次世代自動車と交通(吉田謙太郎)	パリ協定目標達成に向けた世界と日本(明日香壽川)	
	17:00-17:45 総会	総会(於: L講義棟L4教室 [360席])									
	19:00-21:00 交流会	交流会(於: ウェディング エルティ) (受付開始18:00あたり)									
8:00	大会受付(8:00-17:30、於: S棟入ロビー)										
9月29日(日)	9:00-11:00 共通論題 口頭セッション III	Natural disaster	Climate change	Business and environment	自然資源管理	環境評価	企業と環境	観光・交通	企画: カーボンプライシングと二重配当(有村俊秀)	国際資源循環	休憩室
	11:15-13:00	11:15-11:45 授賞式(於: L講義棟L4教室 [360席]) 11:45-12:45 理事会(於: S36教室) 11:45-13:00 昼食(於: L4教室、休憩室(S13, S24, S33教室))									
	13:00-15:15 公開シンポジウム	公開シンポジウム(於: L4教室 [360席])(受付開始12:30あたり) 「原子力災害からの復興政策の検証～被災地域の再生を考える」									
	15:30-17:30 公開企画セッション	International Session II: Energy policy and its impact on household economy: In the case of Korea, Japan, and Taiwan(常務理事会)	復興政策における自治体財政と空間計画(除本理史)	地域分散型エネルギーシステム(2)(高橋洋)	福島復興知とは何か?(松岡俊二)	再生可能エネルギーと持続可能な農山村経済(山川俊和)	日中韓の原発政策と安全規制(李秀澈)	バックエンド問題の社会的合意(松本礼史)	東日本大震災後の持続可能な将来ビジョン(辻岳史)	食とくらしの再生(藤野正也)	

※ 英語名のセッションにおける使用言語は英語です。